

# 手入れがされていない人工林の整備により公益的機能の発揮を促した事例

事業名 環境貢献林整備事業

市町名 尾道市

## 取組のきっかけ・経緯

・手入れがなされず放置され、緊急に整備が必要な人工林について、森林の公益的機能を持続的に発揮させるため、間伐、被害木の伐倒整理等を行った。

## 今後の展開

・引き続き人工林健全化事業(過去15年間(保安林等については10年間)に一度も森林整備が行われていない人工林)を対象に整備を行う。

## 取組の内容

- ・事業主体: 尾道市
- ・実施場所: 尾道市御調町津蟹・大蔵
- ・業務委託先: 尾三地方森林組合
- ・業務量: 森林整備2.19ha
- ・業務金額: 1,035,000円
- ・業務期間: 令和6年1月26日  
～令和6年3月31日

### 【整備前】



## 取組後の感想

### 【良かった点】

・対象森林の水源涵養機能、土砂災害防止機能及び生物多様性保全等の公益的機能を回復し、継続的に発揮できるようになった。

### 【整備後】



# イノシシの隠れ場所をなくし、被害を防ぐための森林整備を行った事例

事業名 里山林整備事業(鳥獣被害防止型)

市町名 尾道市

## 取組のきっかけ・経緯

・イノシシが頻繁に出没する地域において、周囲山林の刈込を行い、イノシシ等が近づきにくい環境を整えることを目的に整備した。

## 今後の展開

・今回除伐を行った範囲について森林所有者等による維持管理を行い、継続して整備効果が発揮できるようにする。

## 取組の内容

- ・事業主体： 尾道市
- ・実施場所： 尾道市御調町植野
- ・業務委託先： 尾三地方森林組合
- ・業務量： 竹林等伐採0.23ha
- ・業務金額： 2,607,000円
- ・業務期間： 令和5年6月13日  
～令和5年10月31日

### 【整備前】



## 取組後の感想

### 【良かった点】

・手入れの行き届かない森林等を整備したことで、イノシシが隠れやすい場所が一掃されたため、鳥獣被害予防効果が期待できる。

### 【整備後】



# 地域の象徴となる山を住民たちの手で整備した事例

## 事業名 特認事業(地域資源保全活用事業)

### 市町名 尾道市

#### 取組のきっかけ・経緯

・瀬戸内海国立公園内に位置する天狗山は尾根道を通るウォーキング・ハイキングコースとして長年地元住民に親しまれていた。

しかし、樹木が繁茂し、眺望が望めない状態になっている。また、倒木がコースに散乱し落下の危険性があり景観を大きく損ねていた。

#### 今後の展開

・因島サイクルツーリズム振興協議会が中心となり森林整備を行い、人材育成や組織体制の強化を促進し、長期にわたって森林景観を守る取組を継続していく。

#### 取組の内容

- ・事業主体: 因島サイクルツーリズム振興協議会
- ・実施場所: 天狗山(尾道市因島土生町)
- ・業務委託先: 尾三地方森林組合・高松建設
- ・業務量: 森林整備 0.3ha  
グラベルロード整備 一式  
利用促進施設整備 一式
- ・業務金額: 6,461,000円
- ・業務期間: 令和5年8月29日  
～令和6年3月31日

#### 取組後の感想

##### 【良かった点】

- ・ウォーキング・ハイキングコース周辺の森林整備を行う事で、コース上から瀬戸内海を望む景観を取り戻すことができた。
- ・コースの通行が増えることにより、獣害被害が防止され、安全パトロール効果向上につながった。

##### 【ベンチ製作】



##### 【林道整備】



# 桜の名所の山を住民たちの手で整備した事例

## 事業名 特認事業(地域資源保全活用事業)

## 市町名 尾道市

### 取組のきっかけ・経緯

・長い間放置され荒廃していた里山を、地元有志がボランティアで、不要木の伐採や下草刈りなどの整備、桜の苗木を植樹するなど地道な活動を二十数年継続してきた。しかし、放置された里山は広く、樹木の成長も早く、また地元ボランティアでは整備が困難な斜面地もあり特認事業が要望された。

### 今後の展開

・今回整備した薪割り機や草刈り機をはじめとする備品を活用し、住民による森林整備を行う。  
・森づくり事業の取り組みにより高まった、住民の参加意識をさらに向上させながら、継続的な活動として発展させる。

### 取組の内容

- ・事業主体: 大迫桜山実行委員会
- ・実施場所: 大迫桜山(尾道市美ノ郷町)
- ・業務委託先: 尾三地方森林組合
- ・業務量: 森林整備 0.25ha  
森林保全活動5回・講習会等5回  
備品等整備 一式  
大迫桜山だよりを発行
- ・業務金額: 4,209,000円
- ・業務期間: 令和5年8月1日  
～令和6年3月30日

#### 【森林保全活動】



### 取組後の感想

#### 【良かった点】

・不要木の伐採など整備面積を広げ、作業道の新設や遊歩道の整備を実施し、安全で訪問しやすい環境づくりを推進できた。  
・大迫桜山だよりを発行したことで、事業の必要性や取り組みを地元住民に周知することができた。

#### 【遊歩道・看板設置】



#### 【森林保全活動】

